（単位：円）

対象事業	受入額	使用状況（＊１）	残額（＊２）
医療保険事業（＊３）	871,000	871,000	—
特定健診事業	1,000	—	1,000
合計	872,000	871,000	1,000

（＊１）　船員保険における一部負担金等の免除、特定健康診査に係る自己負担金の免除等による費用であり、保険給付費及び健診費用として計上しております。なお、金額については、開示時点における概算額によっております。

（＊２）　国庫補助金の未使用額は、翌事業年度以降に返還が見込まれるため、預り補助金として負債に計上しております。また、前事業年度の未使用額については、当事業年度に3,000円を返還しております。

（＊３）　令和６年度の補助金受入額871,000円に対し、一部負担金免除額は932,932円（開示時点における概算額）でした。なお、令和元年度までの補助金受入額（補助金未使用額（返還額）を除く。）と一部負担金免除額等は同額であり、令和２年度から令和６年度までの補助金受入額（補助金未使用額（返還額）を除く。）の累計4,355,000円に対し、一部負担金免除額等の累計は7,738,631円（令和５年度までの累計額6,805,699円）となっております。

附　属　明　細　書

【船員保険勘定】

１．有形固定資産及び無形固定資産の明細

（単位：円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額	当期償却額	差引期末帳簿価額	摘要
有形固定資産	建物	20,340,671	—	—	20,340,671	18,933,910	1,023,969	1,406,761	
	工具備品	7,875,429	1,946,522	1,256,233	8,565,718	6,741,422	414,387	1,824,296	
	リース資産	8,012,818	3,687,230	8,012,818	3,687,230	526,747	1,546,560	3,160,483	注２
	計	36,228,918	5,633,752	9,269,051	32,593,619	26,202,079	2,984,916	6,391,540	
無形固定資産	ソフトウェア	1,227,289,044	116,195,750	14,950,000	1,328,534,794	1,159,144,063	77,661,217	169,390,731	注３
	ソフトウェア仮勘定	462,578,490	1,356,809,960	14,570,490	1,804,817,960	—	—	1,804,817,960	注４
	計	1,689,867,534	1,473,005,710	29,520,490	3,133,352,754	1,159,144,063	77,661,217	1,974,208,691	

（注１）　「期首残高」、「当期増加額」、「当期減少額」及び「期末残高」は、当該資産の取得原価を記載しております。

（注２）　当期減少額は、リース期間満了に伴う減少によるもの（8,012,818円）であります。

（注３）　当期増加額は、各制度改正対応によるもの（89,382,425円）等であります。

（注４）　当期増加額は、次期船員保険アプリ開発によるもの（1,352,067,860円）等であります。

２．引当金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
貸倒引当金	94,578,906	99,539,066	5,621,427	88,957,479	99,539,066	注１
賞与引当金	33,341,811	35,702,014	33,341,811	—	35,702,014	
役員賞与引当金	1,693,668	1,713,737	1,693,668	—	1,713,737	
退職給付引当金	616,309,538	12,751,803	18,235,838	—	610,825,503	
役員退職手当引当金	169,827	91,898	—	—	261,725	
計	746,093,750	149,798,518	58,892,744	88,957,479	748,042,045	

（注１）　当期減少額のその他は、洗替法による戻入額を計上しております。